

夜間主コース

2022年度

学 生 募 集 要 項

学校推薦型選抜

小 樽 商 科 大 学

**2022年度 小樽商科大学
個別学力検査等のお知らせ**

選 抜 区 分		募集人員	個別学力検査等※	合 格 発 表 日
昼 間 コ ー ス	一 般 選 抜（前期日程） 英 語 重 視 枠 数 学 重 視 枠	280人 (230人) (50人)	2022年 2 月25日（金）	2022年 3 月 6 日（日）
	一 般 選 抜（後期日程）	70人	実施しない	2022年 3 月22日（火）
	学 校 推 薦 型 選 抜 一 般 枠 専 門 学 科 ・ 総 合 学 科 枠	95人 (85人) (10人)	実施しない	2022年 2 月 9 日（水）
	グローカル総合入試(総合型選抜) 一 般 枠 理 系 枠	20人 (15人) (5人)	2021年11月21日（日）	2021年12月 9 日（木）
	帰 国 子 女 入 試	若 干 名	2021年11月20日（土）	2021年12月 9 日（木）
	私 費 外 国 人 留 学 生 入 試	若 干 名	2022年 2 月 5 日（土）	2022年 3 月 6 日（日）
	小 計	465人		
夜 間 主 コ ー ス	一 般 選 抜（前期日程）	20人	2022年 2 月25日（金）	2022年 3 月 6 日（日）
	学 校 推 薦 型 選 抜	20人	2021年11月20日（土）	2021年12月 9 日（木）
	社 会 人 入 試	10人	2021年11月20日（土）	2021年12月 9 日（木）
	小 計	50人		
合 計		515人		

※グローカル総合入試(総合型選抜)は、英語によるグループディスカッションと英語を主体とした個別の口頭試問による第二次選抜を行います。

**出願状況、追加合格、新型コロナウイルス感染症の対応に関するお知らせについては、
下記で公表いたします。**

小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>)

※ 下記のQRコードでアクセスすることができます。



目 次

■ 学校推薦型選抜・夜間主コース

1	アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・	1
4	推薦人員・・・・・・・・・・・・・・・・	1
5	出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・	2
6	出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・	2
7	選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・	3
8	入学試験の日時等・・・・・・・・・・・・・・・・	3
9	合格者の発表・・・・・・・・・・・・・・・・	3
10	入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・	3
11	入学を辞退する場合の取扱い・・・・・・・・・・・・・・・・	4
12	選抜により不合格になった場合の備えについて・・・・・・・・	4
13	障がい等のある入学志願者の事前相談について・・・・・・・・	4
14	入試情報開示・・・・・・・・・・・・・・・・	4
15	個人情報の取扱いについて・・・・・・・・・・・・・・・・	5
16	新型コロナウイルス感染症に関する対応について・・・・・・・・	5
	注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	入学願書等記入要領・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	出願書類等チェック表・・・・・・・・・・・・・・・・	11

2022年度 小樽商科大学学生募集要項 (夜間主コース；学校推薦型選抜)

1 アドミッション・ポリシー（抜粋）

小樽商科大学は、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材の育成を目的とする。」（小樽商科大学学則第1条第1項）という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) グローバルな視野のもと地域の社会・経済・文化の発展に貢献する意欲のある人
- (2) 異なる文化・考え方を理解しつつ、自己の能力を高める意欲を持ち、社会科学、人文科学、自然科学等を学ぶために必要な基本的知識を身に付けている人
- (3) 生涯を通じて学ぶことに意義を認め、新たな知識や世界に触れることに喜びを見出すことができる人

本学では、様々な社会現象や経済社会問題を対象として、新しい知識、理論、方法などを学び、それを使いこなす能力を涵養します。そのためには、入学以前から、文化、思想、歴史、言語、社会科学、自然科学など、特定の科目にとらわれない幅広い学習をしていること、学ぶ意欲を身に付けていることが必要です。

われわれの社会は、文化、思想、歴史、言語、情報技術（IT）、法制度、経済活動など多様な要素で成り立っています。入学前に幅広い知識を修得することは、一見無関係のようにみえても大学で複雑な社会の仕組みを理解し、新しい知識・理論を学ぶ際に必ず役に立つのです。

※アドミッション・ポリシーの全文は本学Webサイトを参照してください。

https://www.otaru-uc.ac.jp/education/ug_policy/

2 募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員
商 学 部 ┌ 経 済 学 科 ├ 商 学 科 ├ 企 業 法 学 科 └ 社会情報学科	50人	20人

注) 学部一括で募集し、学科への所属は、1年次終了時に決定する。

3 出願資格

次の要件を満たし、特に学校長が責任をもって推薦できる者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2022年3月卒業見込みの者（外国の高等学校に留学のため、2021年4月1日以降、学年の途中において卒業を認められた者を含む。）
- (2) 人物が優れていて、高等学校もしくは中等教育学校（後期課程）の全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者

4 推薦人員

各校3人以内とする。

5 出願期間

2021年11月1日（月）から2021年11月9日（火）まで

郵送の場合は、11月9日（火）必着。

直接持参する場合は、8:30～17:15まで（12:00～13:00を除く。）とし、土曜日、日曜日及び祝日は取り扱わない。

6 出願手続

(1) 出願書類等（※印は、本学所定の用紙）

書 類 等	提出者	摘 要
*入 学 願 書 *受 験 票 *検 定 料 納 付 書 *写 真 票	全 員	入学願書等記入要領に従って記入すること。 記入方法を誤ったもの、及び写真（出願前3か月以内に撮影したもの）を貼っていないものは無効となる。
*封 筒（小）	全 員	受験票送付希望先の郵便番号、住所及び氏名を明記し、84円分の切手を貼付すること。（受験票を送付する際に用いる。）
*あ て 名 票	全 員	郵便番号、住所及び氏名を明記すること。
*自 己 推 薦 書	全 員	1,000字以内で本人自筆のこと。
*推 薦 書	全 員	学校長が作成し、厳封したもの。 ※推薦書の様式は、小樽商科大学受験生サイト (https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/) よりダウンロードし、印刷したものを提出することも可能。（フォーマット変更不可。A3で印刷し、フォントは12pで入力のこと。）
調 査 書	全 員	学校長が作成し、厳封したもの。
検 定 料	全 員	10,000円。（払込手数料が別途必要。） (1) 別添の「払込書」の※印欄に、志願者(本人)の住所・氏名（漢字、フリガナ）・電話番号を黒のボールペンで正確に記入して郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で払い込むこと。【ATMは使用不可】 (2) 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書」を窓口で受け取る際には、必ず「受付局日附印」を確認すること。「受付局日附印」が押印されていない場合は願書を受理しない。 (3) 「受付局日附印」が押印された「郵便振替払込受付証明書」を検定料納付書の所定の欄に貼り付けて提出すること。 (4) 検定料は、普通為替や現金では受理できないので、必ず郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で払い込むこと。 なお、出願受付後の既納の検定料は返還しない。

(2) 願書提出先

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室

☎0134-27-5254

(3) 提出方法

志願者は、出願書類等を取りそろえ、本学所定の封筒を用いて提出すること。

なお、郵送する場合、必ず書留にすること。

(4) 出願上の注意

- ア 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。
- イ 出願書類に不備がある場合は、受理しない。
- ウ 出願書類提出後、入学願書の連絡先等に変更があった場合は、教務課入試室に速やかに連絡すること。
- エ 検定料の納付後に出願しないこととなった場合は、既納の検定料を返還するので、教務課入試室に速やかに連絡すること。

7 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、小論文・面接・調査書・自己推薦書の評価の合計点及び推薦書の内容を総合して判定する。

8 入学試験の日時等

	日	時	試 験 場
小 論 文	2021年11月20日（土）	10:00 ～ 11:30	小樽商科大学
面 接		12:30 ～	

●小論文については、文章理解力、考察力、文章表現力、論理的思考力を見る。

9 合格者の発表

2021年12月9日（木） 10:00

合格者の受験番号を、本学大学会館前及び小樽商科大学受験生サイト(<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>)に掲示する。さらに、本人あてに合格通知を送付し、学校長あてに可否の通知を送付する。

なお、電話、メール等による可否についての照会には、一切応じない。

10 入学手続

(1) 入学手続期間

2022年2月10日（木）から2022年2月21日（月）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

(2) 提出書類

本学が指定したもの（入学手続案内により通知する。）

(3) 入学料及び授業料

	納 付 額	納 付 時 期
入学料	141,000円	入学手続期間内に納付
授業料	前期分 133,950円 [年額267,900円]	入学後（2022年4月中）に納付

注) 上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

ア 入学料、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続案内により通知する。

イ 既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しない。

【入学料免除等の問い合わせ先】

小樽商科大学学生支援課授業料免除担当 ☎ 0134-27-5245

(4) 入学手続上の注意

本学に入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続を行うことは認められない。また、他の国公立大学・学部に入学者手続を行った者は、これを取り消して、本学に入学手続を行うことは認められない。

※ 公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi/>）参照

11 入学を辞退する場合の取扱い

(1) 合格者が、入学手続等を行わなかった場合（入学辞退）は、その事情により、翌年以降、当該学校からの学校推薦型選抜の出願を受理しないことがある。

(2) 合格者が、2022年2月21日（月）までに入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

この場合、出願済みの国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者とはならない。

(3) 特別の事情がある場合には、学校長と連署の上、その理由を記した推薦入学辞退願（様式は特に定めない。）を2022年2月21日（月）までに提出し、本学の許可を得なければならない。

(4) (3)で入学辞退を許可された者は、出願済みの国公立大学・学部の個別学力検査等を受験することができる。

12 選抜により不合格になった場合の備えについて

(1) 選抜により不合格になった場合に備えて、前期日程（本学を含む。）の国公立大学・学部から一つ、及び後期日程（本学を含む。）の国公立大学・学部から一つ、合計二つの国公立大学・学部に出願することができる。この場合、令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験教科等、出願資格が大学・学部ごとで異なるので、十分注意すること。

(2) 学校推薦型選抜と一般選抜の出願手続は、それぞれ別のものであるから、本学の一般選抜を受験する場合には、一般選抜の募集要項に基づいて出願しなければならない。

13 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等（身体障がい、発達障がい、精神障がい、病弱・虚弱等）があり、受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願開始日から起算して1週間前までに本学教務課入試室に相談すること。

日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、配慮を必要とすることがあるので、必ず相談すること。

なお、期限経過後及び出願後に配慮が必要になった場合は、速やかに申し出ること。

事前相談の方法等については、小樽商科大学受験生サイト（<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>）を確認するか、電話で問い合わせること。

また、事前相談が合否に影響することは一切ない。

14 入試情報開示

受験者本人の申請に基づき、次の要領により開示する。

- ア 申請及び開示期間；2022年5月6日（金）～6月30日（木）
土曜日、日曜日及び祝日を除く8:30～12:00、13:00～17:15
上記期間以外は一切受付しないので注意すること。
- イ 申請方法；以下サイトに掲載している「入学試験個人情報開示申請書」により申請すること。
<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/>
なお、本人確認のため本学受験票が必要である。
- ウ 開示方法；窓口での交付又は郵送による。
郵送による開示を希望する場合は、受験者本人宛に簡易書留により返送する。
- エ 開示内容；出願書類として提出された調査書及び自己推薦書を開示する。
ただし、調査書の「指導上参考になる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」、「備考」欄の記載事項については、開示しない。

※ 試験終了後、大項目ごとの「出題意図または解答例」及び「評価ポイントまたは解答例」を小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/data/>) で公表する。

15 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人小樽商科大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- (2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- (3) 合格者の個人情報は、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。
なお、北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づく包括的授業の運営のため、前記の業務に必要な個人情報を各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構に提供することがある。
- (4) その他
国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する。

16 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症等に罹患又は罹患の疑いがあるために夜間主コース学校推薦型選抜の個別学力検査を受験できなかった受験者を対象として、次のとおり追試験を実施する。

追試験日程等	2021年12月4日（土）10:00～11:30 小論文、12:30～ 面接
選抜方法等	小論文・面接・調査書・自己推薦書の評価の合計点及び推薦書の内容を総合して判定する。
申請期間	2021年11月18日（木）9:00～17:00 2021年11月19日（金）9:00～17:00 2021年11月20日（土）8:30～9:50
申請方法	電話連絡すること（小樽商科大学教務課入試室 ☎0134-27-5254）
合格発表日	2021年12月9日（木）10:00
入学手続期間	2022年2月10日（木）から2月21日（月）まで

注 意 事 項

- 1 国公立大学・学部の学校推薦型選抜は、一つの大学・学部にもみ出願することができる。したがって、本学の夜間主コース学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学・学部（本学昼間コースを含む。）の学校推薦型選抜へは出願できない。
- 2 他の国公立大学・学部の総合型選抜に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 3 夜間主コース学校推薦型選抜と昼間コースグローバル総合入試（総合型選抜）は、併願できない。
- 4 出願書類が受理された者に対しては、11月12日（金）頃受験票を発送する。11月18日（木）までに届かない場合には、速やかに電話で照会すること。
- 5 受験上の注意
 - (1) 試験当日は、必ず「本学受験票」を持参すること。受験票がなければ小論文及び面接試験を受けることができないので注意すること。
 - (2) 試験当日に「本学受験票」を紛失又は忘れた場合は、係員の指示を受けること。
 - (3) 試験日における試験室への入室開始時刻は、9:00とする。受験者は遅くとも試験開始20分前までに各自の試験室に入室し、受験番号を確認の上、着席していること。
 - (4) 試験時間中は、「本学受験票」を常に机の上に置いておくこと。ただし、試験終了等により退室するときは、必ず携行すること。
 - (5) 試験時間中、机の上には、次のもの以外の所持品を置いてはいけない。これら以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがある。
「本学受験票」「鉛筆」「シャープペンシル」「消しゴム」「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）」「眼鏡」「ハンカチ」「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）」「目薬」
 - (6) 電子機器類（「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「電子辞書」「ICレコーダー」等）は、試験室入室前にアラームを解除し、電源を必ず切ってから、かばん等にしまうこと。試験時間中に、これら電子機器類を手を持ったり、上着等のポケットなどにしまっているなど、身につけていることが判明した場合、不正行為となることがある。
 - (7) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
 - (8) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従うこと。試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。
なお、試験当日、定時運行している交通機関に事故又は災害等が発生し、多数の受験者が試験開始時刻までに到着できない場合には、試験開始時刻を繰り下げることがある。
また、試験前日の降雪等により交通機関が乱れ、試験に間に合わない事例があるため、予め天候状況等に留意し、試験の前々日までに受験地に到着するなど、余裕のある旅行計画とすること。
 - (9) 上履きは必要ない。
 - (10) 新型コロナウイルス感染症予防対策に関わることについては、後日受験生サイトに掲載するとともに、受験票送付時に同封する。
- 6 不正行為を行った場合は、その場で、受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなり、受験したすべての教科の成績は無効となる。
- 7 受験について、電話等で照会する場合は、必ず志願者本人が行うこと。

入 学 願 書 等 記 入 要 領

入学願書等の記入に当たっては、下記の事項をよく読み、間違いのないように記入すること。

- 1 募集要項に添付してある入学願書を使用すること。
- 2 文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入し、間違えた箇所は、訂正の部分に2重線(=)を引き、正しい文字あるいは、数字を記入すること。
- 3 それぞれ該当する事項を記入し、又は○で囲むこと。
- 4 黒のペン又はボールペンで記入すること。
- 5 入学願書は、折り曲げたり、汚したりしないこと。
- 6 入学願書等の点線部分は切り離さないこと。
- 7 ※印欄は記入しないこと。

入 学 願 書

E-mail(任意)

- ・ アルファベットは、ブロック体で、大文字、小文字の区別がはっきりわかるよう、また、「-」、「_」、「.」などの記号もはっきりわかるよう、記入すること。

1 氏 名

- ・ 漢字で正確に記入し、フリガナはカタカナを使用すること。

2 性別コード番号

- ・ 次の表に従って記入すること。

性 別	男	女
コード番号	1	2

3 生年月日

- ・ 年、月、日が1桁の場合は、数字の前に0(ゼロ)を付けて記入すること。

4 資格取得年及び卒業年コード番号

- ・ 卒業又は卒業見込みの年を記入し、該当するものを○で囲むこと。
- ・ 次の表に従って、卒業又は卒業見込みの年のコード番号を記入すること。

卒 業 年	令和4	令和3
コード番号	0	1

5 高等学校等所在地及び都道府県コード番号

- ・ 高等学校等所在地の都道府県名を記入すること。
- ・ 次の表に従って、高等学校等所在地の都道府県コード番号を記入すること。

北海道01	茨城08	新潟15	静岡22	奈良29	徳島36	熊本43	外国48
青森02	栃木09	富山16	愛知23	和歌山30	香川37	大分44	
岩手03	群馬10	石川17	三重24	鳥取31	愛媛38	宮崎45	認定試験49
宮城04	埼玉11	福井18	滋賀25	島根32	高知39	鹿児島46	
秋田05	千葉12	山梨19	京都26	岡山33	福岡40	沖縄47	
山形06	東京13	長野20	大阪27	広島34	佐賀41		
福島07	神奈川14	岐阜21	兵庫28	山口35	長崎42		

6 設置形態及び設置コード番号

- ・ 高等学校等の設置形態で該当するものを○で囲むこと。
- ・ 次の表に従って、設置コード番号を記入すること。

設 置	国 立	公 立	私 立	その他
コード番号	1	2	3	4

7 高等学校等名

- ・ 高等学校等名を記入し、該当するものを○で囲むこと。
- ・ 高等学校等コード番号は記入しないこと。

8 課程コード番号

- ・ 次の表に従って、課程コード番号を記入すること。

課 程	全日制	定時制	通信制
コード番号	1	2	3

9 学科コード番号

- ・ 次の表に従って、学科コード番号を記入すること。

学 科	普通科	理数科	農業科	工業科	商業科	総合学科	その他
コード番号	1	2	3	4	5	6	7

10 類型コード番号

- ・ ⑨で学科が普通科の志願者のみ、次の表に従って、類型コード番号を記入すること。

類 型	文 系	理 系	その他
コード番号	1	2	3

11 その他コード番号（該当者のみ）

- ・ 該当者は次の表に従って、出願資格コード番号を記入すること。高等学校又は中等教育学校を卒業した者は空欄とすること。

そ の 他 の 出 願 資 格	外国の 学校等	在学 教育施設	高等 専修 学校の 課程の	文部科学大臣の 指定した者	高卒認定試験、 大学入学資格検定	高専3年修了、 その他
コード番号	1	2	3	4	5	6

12 合格通知受信場所

- ・ 合格通知受信場所の郵便番号、住所、電話番号、志願者本人の携帯電話番号を記入すること。
- ・ 携帯電話を持っていない場合は、携帯電話番号記入欄は空欄とすること。

13 緊急時の連絡先

- ・ 緊急時の連絡先の氏名、志願者との続柄、郵便番号、住所、電話番号を記入すること。
- ・ 連絡先が12と同じ場合についても、必ず記入すること。

受 験 票

- ・ 氏名及び生年月日を記入し、男又は女のいずれかを○で囲むこと。

検 定 料 納 付 書

- ・ 検定料は払込書により払い込むこと。（出願期間前に払い込んでも構わない。）
- ・ 検定料払い込み後に「郵便振替払込受付証明書」を貼付欄にのり付けすること。

写 真 票

- ・ 氏名を記入し、男又は女のいずれかを○で囲み、写真（縦4 cm×横3 cm）を貼り、さらに上から写真用シールを貼り付けること。

封 筒（小）

- ・ 受験票送付希望先の郵便番号、住所、氏名を記入し、84円分の切手を貼付すること。

あ て 名 票

- ・ 合格通知送付用及び入学手続案内送付用にそれぞれ郵便番号、住所、氏名を記入すること。

<入学願書等記入例>

2022年度 小樽商科大学入学願書
(夜間主コース；学校推薦型選抜)

(記入要領を熟読の上、記入すること。※印欄は記入しないこと。)

受験番号 ※	E-mail (任意)	taro-12345 @syoudai.ne.jp
--------	-------------	---------------------------

※緊急時の連絡のみ利用するものです。他の目的には利用しません。

1	フリガナ	2	別 姓 コード	3	生 年 月 日	年 号	年 月 日	調 査 書
	氏 名	シロク イ タロウ	1		平成	15	0523	※

(フリガナはカタカナを使用すること。以下同じ。)

(フリガナはカタカナを使用すること。以下同じ。)

出願資格	4	5	6	7	高等学校等名	
取得年	令和4年	卒業見込み	都道府県	国立・公立	〇〇県△△△ 高等学校 中等教育学校	
卒業年	令和4年	卒業	設置コード番号	置設コード番号	〇〇県△△△ 高等学校等 コード番号	
卒業年 コード番号	0	都道府県 コード番号	47	8	課程コード番号	/
卒業年 コード番号				10	類型コード番号	/
卒業年 コード番号				11	その他コード番号	

12	フリガナ	〇〇シ ××フォ△△ウ× □バンダ
	合格通知	〒 123 - 4567
	受信場所	〇〇市 ××町 △丁目 □番地、 電話 (03) 34 12 - 3456 方 携帯 (090) 1234 - 5678

13	フリガナ	シヨウ ダン スクール	志願者との	父
	氏名	商 大 秀	続柄	
緊急時の連絡先 〒123-4567 ○○市××町△丁目×番地 電話 (03)4-12-3456				

(志願者本人以外の、確実に連絡が取れる連絡先を記入すること。)

2022年度 小樽商科大学受験票
(夜間主コース；学校推薦型選抜)

受験番号	※
氏名	商太郎 (男)
生年月日	平成 15 年 5 月 23 日生

	日	時
小論文	2021年11月20日(土)	10:00～11:30
面接	2021年11月20日(土)	12:30～

得 心 驗 受

- 1 志願者は、試験当日必ずこの「受験票」を持参すること。受験票がなければ受験することができない。
- 2 志願者は、試験開始時刻の少なくとも20分前までに来学し、各自の試験室に入替すること。試験開始時刻に30分以上遅刻したときは、受験を認めない。

2022年度 小樽商科大学入学試験
写 真 票
(夜間主コース：学校推薦型選抜)

受験番号	※
氏名	商大太郎 男

写真
写真は、上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したものとし、上から写真用シールを貼り付けること。
(縦4 cm×横3 cm)

写真は、上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したものとし、上から写真用シールを貼り付けること。
(縦4cm×横3cm)

出 願 書 類 等 チ ェ ッ ク 表

書 類 等 名		チェック欄	備 考
1	* 入 学 願 書		
	* 受 験 票		
	* 検 定 料 納 付 書		受付局日附印が押印された郵便振替払込受付証明書を貼付すること
	* 写 真 票		
2	* 封 筒 (小)		84円分の切手を貼付すること
3	* あ て 名 票		
4	* 推 薦 書		推薦書記入上のお願いを参照し、厳封のこと
5	* 自 己 推 薦 書		1,000字以内で本人自筆のこと
6	調 査 書		厳封のこと

- (注) (1) *印は、本学所定の用紙
 (2) 出願書類に不備がある場合は受理しないので、十分点検の上、提出すること。

例年多く見られる出願書類不備の例

- 写真の貼り忘れ
- 高校の設置コードや課程コードなどのコード番号記入漏れ
- 緊急時の連絡先の記入漏れ
- 緊急時の連絡先に志願者本人の氏名を記入
- 納付書の貼付欄に、枠よりも大きい「郵便振替払込金受領証」を誤って貼付
- 封筒(小)の郵便番号、住所、氏名の記入漏れ
- 封筒(小)の84円分の切手の貼り忘れ
- あて名票の郵便番号、住所、氏名の記入漏れ



〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号

小樽商科大学教務課入試室

TEL 0134-27-5254

Webサイト <https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>

メールアドレス nyushi@office.otaru-uc.ac.jp